

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2025 年 6 月 9 日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	商学部
留学(渡航)した時の学年	3 年生
帰国年月日	2025 年 6 月 2 日
明治大学卒業予定年月	2027 年 3 月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ
留学先大学	カリフォルニア州立大学ロングビーチ校(日本語名) California State University Long Beach(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語
留学期間	2024 年 8 月～2025 年 6 月
留学先大学で在籍した学年	3 年生
留学先の所属学部等	☐ 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: ☒ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐ その他:
形態	☐ 国立 ☒ 公立 ☐ 私立 ☐ その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 8 月下旬～12 月中旬 2 学期: 1 月下旬～5 月中旬 3 学期: 4 学期:
学生数	41,000 人
創立年	1950 年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (ドル) (1 現地通貨 = 146 円)	B 日本円	備考
授業料	13,600	円	
宿舍費	15,315	円	
食費	3,000	円	
図書費	500	円	教科書
学用品費	300	円	体育の授業で使用
携帯・インターネット費	600	円	
現地交通費	150	円	バス代 (☑大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	0	円	
旅費(留学中)	1,200	円	
被服費	300	円	
医療費	297	円	
保険費		95,260 円	形態: 明治大学の提携
渡航旅費	768	140,000 円	
ビザ申請費	835	円	
雑費	20,000	円	
その他		108,790 円	ワクチン費用
その他	1,000	円	ウーバーなど
合計 ※現地通貨 および 円	57,865 (=8,448,290 円)	344,050 円	
総計(A+B) ※円		8,792,340 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連

渡航経路

往路 出発地：羽田空港 目的地：ロサンゼルス国際空港 経由地：無し

復路 出発地：ロサンゼルス国際空港 目的地：成田空港 経由地：仁川国際空港

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社：

料金：

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社：デルタ航空 料金：140,000 円

復路 航空会社：アジアナ航空 料金：768ドル ∴合計：252,128 円

航空券購入方法

☐ 旅行代理店(店名：)

☐ インターネット(サイト名：)

☒ その他(航空会社公式サイト)

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)

☒ 学生寮(寮の名前： インターナショナルハウス) ☐ アパート ☐ ホームステイ

2) 部屋の形態

☐ 個室 ☒ 相部屋(同居人数 2)

3) 共有部分

☒ バス ☒ トイレ ☒ キッチン(☒ 自炊可 ☐ 自炊不可)

4) 住居を探した方法：

留学先大学からの案内があった

5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

古い寮だったが友達を作りやすいため留学生向けだった。インターナショナルハウスは人気のため抽選で外れる人もいる。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

☒ なし

☐ あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

☒ なし

☐ あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

犯罪等に巻き込まれたことはありませんが、ハリウッドで観光客目当ての詐欺まがいの恐喝にあったことはあります。走って逃げました。危険地域の情報は友人が教えてくれました。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地で利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使えない時はカフェに行った。)

T-Mobile という大手の回線を使用していたので、あまり接続に困ることはありませんでした。他の格安回線の友人は接続の弱さで困っていたところも見かけました。寮や学校の Wi-Fi は接続が良く、特に困りませんでした。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

Revolut というサービスを使って親から送金してもらっていました。また、現地講座も開設し、そちらに Revolut の口座から送金していました。現地講座 (特に Chase) があると友達と割り勘したときの送金ができるので絶対に開設した方がいいです。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

殆どありません。強いて言うならユニクロのウルトラライトダウンと日本の食品です。現地でも調達可能ですが割高です。食品に関しては肉類は持ち込み不可なので確認が必要です。肌が弱い人は日本で使っている化粧水などを持ってくるといいかもしれません。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

渡航前に支払った前期分は日本のクレジットカードで支払いしましたが、クレカからの支払いは手数料がかなり取られるので後期分の支払いについては現地で開設した口座から支払いました。支払時期は 8 月の第二週、1 月の第二週あたりです。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
25 単位	☒ 未定単位 ☐ 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
☒ 出発前 ☐ 出発後 ☐ 派遣先大学の事務室 ☒ オンライン ☐ メール ☐ その他() ☒ 履修の制限があった: 基本的に 12 単位まで、それ以上は一コマにつき 300 ドルかかる	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
ANTH 120	文化人類学
科目設置学部・研究科	
履修期間	Fall, 2024
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義型(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Steven Rouso-Schindler
授業内容	最初の 20 分ほどで映像を見てから、残りの時間でディスカッションを行う形式だった。挙手制だったため、発言しなくてもよいがしておく方が教授への受けがいいと思う。アメリカ国内の話から、アフリカ、中東、アジアなど幅広い分野の文化を学べた。学期に数回映画を見る機会があった。
試験・課題等	学期に三回の試験。マークシート式。課題はなし。
感想を自由記入	ファイトクラブやレインマンといった名作映画を文化人類学の観点から鑑賞したのが楽しかった。楽しく映画を見つつ、要所要所で教授が映像を止めて説明してくれた。また、中国文化にも詳しい教授だったため、授業内で中国文化やその他のアジア圏の文化への偏見や誤解を解いていた場面が同じアジア圏出身者としてうれしく思った。

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
International Business 300		国際ビジネス論
科目設置学部・研究科	COB	
履修期間	Fall, 2024	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式 (チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 150 分が 1 回	
担当教授	Gustavo Del Rivero	
授業内容	国を超えたビジネスをする際に必要となる前提知識を学ぶことが中心。各国の動向を学ぶことは勿論、関税や法律、投資などについても学んだ。単元によってはかなり専門的な内容も含む。専門用語などを覚える必要がある。	
試験・課題等	試験: 学期に 3 回 課題: 毎週小テストが 4 回、学期末にグループプレゼンテーションと論文の提出がある。	
感想を自由記入	かなり大変だった。現地学生も 3 年生以上が履修するような難易度の授業であったため、能力不足を痛感した。学期末プレゼンテーションはチームごとに選んだ国の投資先としての魅力を評価するという内容で、私はドイツの司法制度について調べた。成績評価に対する比重も非常に重く、一か月かけて取り組んだが、論文探しからメンバーとのコミュニケーションまで様々な試練があった。最後は泣きながら提出できたが、キャパオーバーだった。語学力に不安がある方は二学期目に取ったほうがいいように感じる。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Marketing 300		マーケティング
科目設置学部・研究科	COB	
履修期間	Fall, 2024	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Botao Yang	
授業内容	基礎的なマーケティングの知識を学べる。私は商学部マーケティング専攻のため、知っている知識で十分対応できる内容が多かった。たまにペアワークが課されるが、パートナーと相談しながら進めれば問題なく評価される。学期の中で何度か教授の知り合いの社長などからゲスト講義をしてもらう機会があった。	
試験・課題等	試験: 学期に 3 回 課題: 週一回小テスト、ペアワーク	
感想を自由記入	楽しかった。授業内で教授がたくさんの動画や広告を見せてくれるのでイメージを持ちながら学べる点良かった。授業スライドの内容が充実しており、試験もしっかり対策すればそこまで難しい内容ではないため、良い成績をキープすることができた。二学期目も継続で受講したいと思えた。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)	
Sociology 120		社会学	
科目設置学部・研究科			
履修期間	Fall, 2024		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	ゼミ形式(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回		
担当教授	Alfonso H. Marquez		
授業内容	主にアメリカの社会問題や流行について扱った。労働問題や犯罪率、離婚、人種問題など。少人数の教室で、教授の質問に対して学生が反応するディスカッション形式の授業スタイルだった。教科書から外れた内容も多く、学生との対話を楽しんでいる様子だった。		
試験・課題等	試験なし、エッセイ 2 回		
感想を自由記入	一番好きな授業だった。ヒスパニック系のとても陽気でお茶目な教授で、誰にでも明るく話しかけるところが大好きだった。また、カリフォルニアらしいリベラルな価値観で、「若者の犯罪率が上がるのは当人の責任ではない、そうさせるしかなかった社会にある。」とおっしゃっていたのが印象的だった。エッセイは私にとっては難しかったが、それさえできれば本当に楽しい授業だった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Marketing 330		リテール マーケティング
科目設置学部・研究科	COB	
履修期間	Spring, 2025	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 150 分が 1 回	
担当教授	Ali Kowsari	
授業内容	小売業に特化したマーケティングの授業だった。在庫管理や販売方法、陳列、オンラインショッピングなど、リテラーの業務内容を詳しく学んだ。教授からの指名で学生が答える場面が多く、授業への参加を非常に大切にしていた。ほぼすべての授業でグループディスカッションがあり、レベルの高い内容だった。	
試験・課題等	試験: 学期に 3 回 課題: グループワーク、グループプレゼンテーション	
感想を自由記入	一言でいうと、しんどかった。まず二コマ連続の時点で集中力が求められるし、最初の授業で班が作られ、そこがずっと固定になってリーダーに毎回の授業参加を評価される。ただ、教授は非常に熱心で、学生が楽しみながら授業を受けられるように面白い話をたくさんしてくださるので受講してよかったと思っている。学期末のプレゼンテーションは小売店に市場調査に行き、比較するところから始めるもので、楽しかったがほかの試験ともかぶっていたため準備が大変だった。試験は難易度が高く、記述問題もかなり出題された。深い理解がないと難しいと思う。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Management 300		マネジメント
科目設置学部・研究科	COB	
履修期間	Spring, 2025	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式 (チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Yavuz Idug	
授業内容	組織、人材、生産計画など、マネジメントの基礎的な知識をすべてカバーする内容だった。それだけに一回の授業で扱う内容も多く、覚える内容が多いが、小テストも多いので復習の機会はある。必ず授業内でペアワークの時間がある。大教室での講義で、参加学生も多い。ケーススタディを行う機会があり、ほかの学生とチームアップして行う。	
試験・課題等	試験: 学期に三回 課題: 毎週小テスト、授業内小テスト、グループ課題、グループプレゼンテーション	
感想を自由記入	大変だったが楽しかった。マネジメントは興味があった分野だったが学んだことがなかったのですべてが新鮮で、楽しみながら学べた。留学中に取った授業の中で最も内容が身につく、今後も役立つような授業だった。教授が親しみやすい性格で、授業後に確認クイズなどもしてくれるのが良かった。プレゼンテーションは一生懸命準備したが、授業時間の都合で私たちのチームは抽選にはずれ発表せずに終わった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Economics 306		環境経済学
科目設置学部・研究科		
履修期間	Spring, 2025	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Mauri Runmmel	
授業内容	ミクロ経済学を用いて環境問題の理解と解決に取り組む内容だった。最初に計算式やグラフの読み取り方などについて丁寧に説明があり、その後応用していく。学期内に何度かグループワークがあり、5～6 人で一つのテーマについて議論して提出した。学期末プレゼンでは環境問題と政府の対応、望ましい対処法などについて 4 人グループで発表した。計算問題の宿題が多い。	
試験・課題等	試験:学期に三回(記述) 課題:グループワーク、プレゼン、宿題(8 回)	
感想を自由記入	忘れている範囲が多く、最初は苦労したが、友人に教えてもらうなどして乗り切った。また、教授が計算問題の理解用に宿題を沢山出してくれるので、その時に理解が進んだので今となってはありがたかったと思う。復習さえできればそこまで難易度の高い授業ではない。期末のプレゼンはいいチームメイトに恵まれて、協力してもらいながらなんとか終わらせることができた。環境問題への理解も深まったので受講してよかった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Philosophy 400		哲学(企業倫理)
科目設置学部・研究科		
履修期間	Spring, 2025	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Chavva Olander	
授業内容	学期前半で哲学の基礎を学び、後半で企業での応用について考える。カントやベンサムなどを特に詳しく学んだ。企業への応用では、公害、告発、労働者の権利などに関する様々なニュース記事や論文、映画を授業前にインプットした後、授業内でディスカッションを行った。少人数で、教授の面倒見が良い。期末プレゼンではアフィリエイトリンク会社の Honey について、レポートではカカオ農園の労働問題について調べた。	
試験・課題等	試験:なし 課題:ディスカッションボード、中間レポート、期末プレゼンテーション	
感想を自由記入	興味深い内容だった。教授が優しく、明るい方だったので授業参加へのハードルも低かった。もともと、生産者の労働問題について興味があったため、授業を通してこれを深堀り出来たのが良かった。アメリカで労働組合ができるまでのストーリーや、ラナ・プラザの崩落事故に関する映画を見たのが印象に残っている。400 番台の授業ということもあり、かなりレベルの高いところまで教えてもらった。試験はないが、授業前に読んでくる課題図書が多いのでそれだけは大変だった。	

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

☒就職 ☐進学 ☐未定 ☐その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

特になし

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。
内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。
就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1 月 ～ 3 月	
	4 月 ～ 7 月	
	8 月 ～ 9 月	情報集め、語学試験の勉強
	10 月 ～ 12 月	語学試験(10 月)
留学開始年	1 月 ～ 3 月	選考、出願
	4 月 ～ 7 月	ビザ申請(5 月)、取得(7 月)、航空券購入、滞在先確保(5 月)
	8 月 ～ 9 月	予防接種、渡航、Exam1
	10 月 ～ 12 月	Exam2, 秋休み、Final Exam, 冬休み
留学/帰国年	1 月 ～ 3 月	冬休み、Exam1,2 春休み
	4 月 ～ 7 月	Final Exam(5 月)、退寮、帰国
	8 月 ～ 9 月	
	10 月 ～ 12 月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

私がロングビーチを選んだ理由は、立地の良さです。カリフォルニア州は、世界的に見ても様々なバックグラウンドを持った人々が集まる土地です。さらにその中でもロングビーチは温暖で、海が近く、ロサンゼルス市の市街地からもアクセスが良い場所。このような環境の中で一度は生活してみたいと思っていたため、私にはとても魅力的な大学でした。実際に訪れてみると、少し理想が打ち砕かれましたが、。自然豊かで、東京のような便利な都市では得られないのびのびとした生活が送れます。

□留学を始める前

コミュニケーション能力を上げるために、とにかく英会話を練習することが大切です。

英会話教室でも、オンライン英会話でも、AI を活用してもいいのですが、ある程度の受け答えができるようになっておけば、渡航後のストレスを減らせます。特に最初のオリエンテーションの週では、部活動の勧誘や友達作りなど今後の留学生活を決めるイベントが準備されています。積極的にそのような場に参加するには会話能力がかなり重要です！私は「どうにかなるだろう」とたかをくくっていたら、初週でメンタル的に疲れてしまい、一人行動が多くなってしまいました。

また、渡航前の各種手続きは早めに済ませましょう。私はビザ申請を出発の 2 か月前に始めたら、面接が出発 2 週間前、ビザが手元に入ったのが 2 日前でした！！ギリギリになると精神衛生上よくないですね。。予防接種は、1 回目と 2 回目で 1 か月の間隔をあける必要があります。

□留学中

部活動やサークルなどのコミュニティに入ることをお勧めします。特に語学力に自信のない人！集まりに参加する中で必ず友達ができるので、楽しい留学にできます。スポーツは言語の壁がないので、外国人でも受け入れてもらやすいです。

授業は、低学年用の 100 番台(授業番号)や少し専門的な内容を含む 300 番台～とわかりやすく分類されています。学びたい分野がある方は 300 番台の授業を履修してみると楽しいです。グループワークやプレゼンなどにもチャレンジするチャンスがあります。大変でしたが、今となっては貴重な経験だったと振り返れます。

課題や小テストがたくさん出題されます。空いた時間を使って復習を頑張れば、出来ない量ではないので学期はじめのうちに勉強習慣を作っておくとよいです。学習面で困ったことがあれば、教授に直接相談できるオフィスアワーを利用してみてください。

生活面では、治安に気を付けてください。夜は出歩かないこと、地下鉄の利用を控えることさえすれば特に問題はないです。また、都市部は治安の悪い場所が多いので、そのような場所に近づかないように気を付けてください。私はハリウッドで恫喝され、走って逃げたことがあります。

いろいろなところに旅行に行くのをお勧めします！せっかく異国の地に行くのですから、その間にしか行けない場所を見てきてください。友人との仲も深まります。

留学生活は長いようであつという間です！！悔いのないように、できることすべてに挑戦して楽しんでください！